



2022年3月期 第1四半期 決算説明資料

2021年8月12日

住友ベークライト株式会社

2022年3月期（2021年度） 第1四半期 決算概要

2022年3月期 第1四半期 連結業績 (前年同期比)

(金額単位：億円)

	2021年3月期 第1四半期 実績①	2022年3月期 第1四半期 実績②	前年同期比較	
			金額 (②-①)	増減率
売上収益	437	627	190	43.5%
事業利益	24	67	43	180.2%
営業利益	19	66	47	254.6%
当期利益	19	52	34	182.8%

※「事業利益」は「売上収益」から「売上原価」、「販管費及び一般管理費」を控除したベース

「当期利益」は親会社所有者に帰属する四半期利益

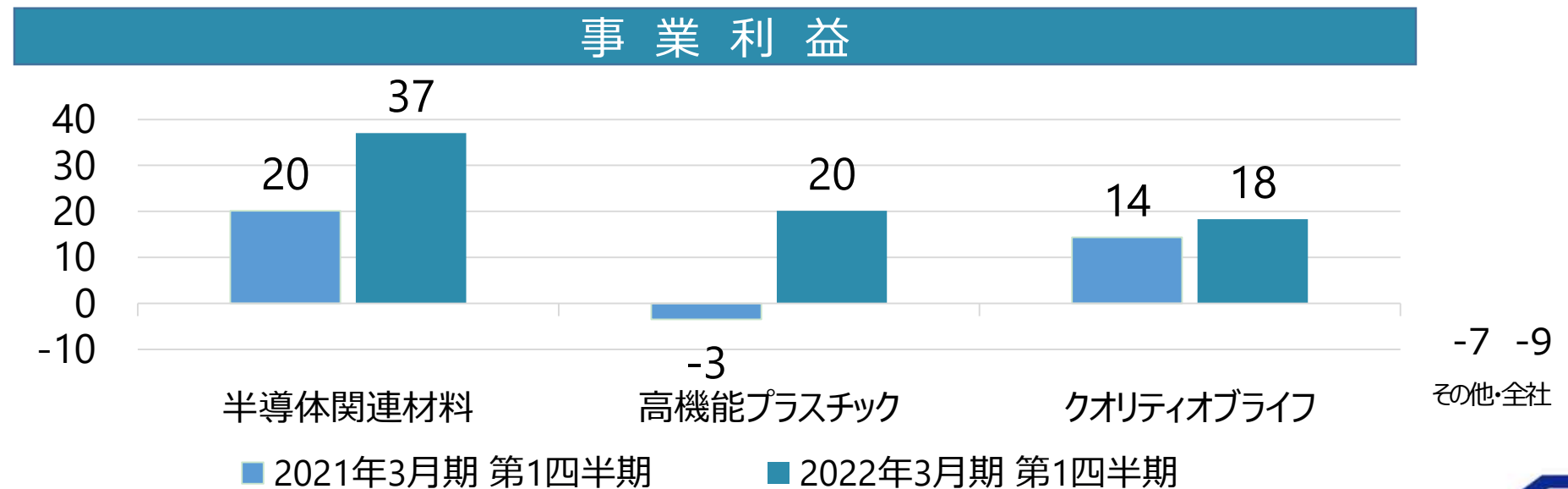
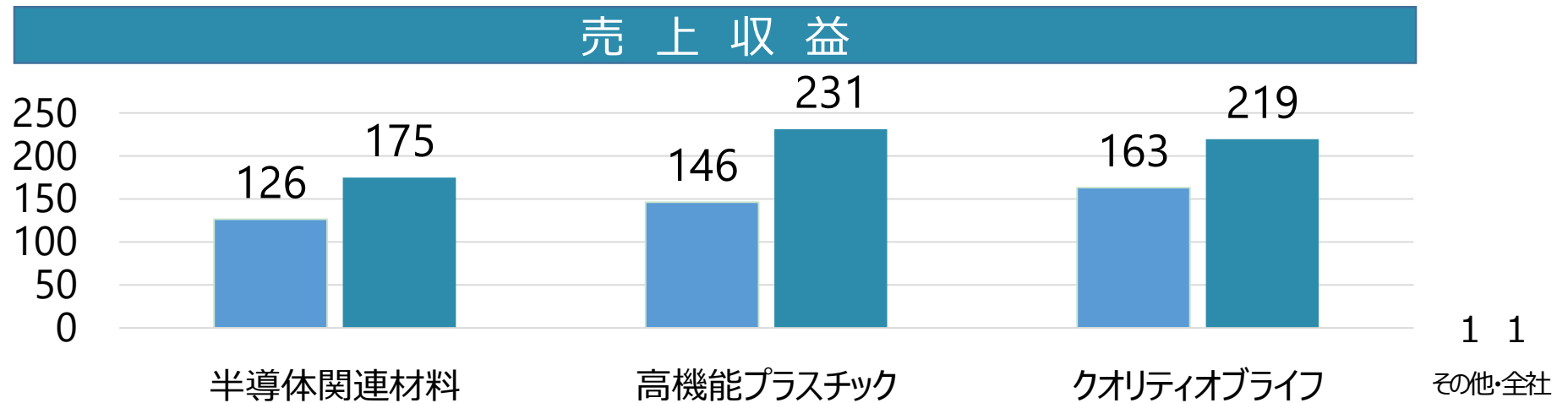
補足) 川澄化学：2022年3月期第1四半期実績

売上収益：47億円 事業利益：1.3億円

為替レート	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期
USD (\$/¥)	107.74	110.00
EUR (€/¥)	118.94	131.78

事業セグメント別業績比較（前年同期比）

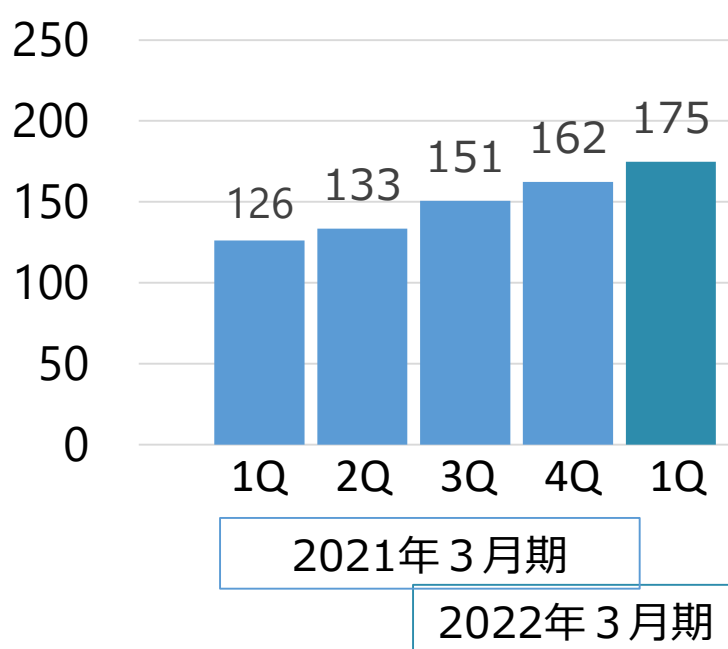
（金額単位：億円）



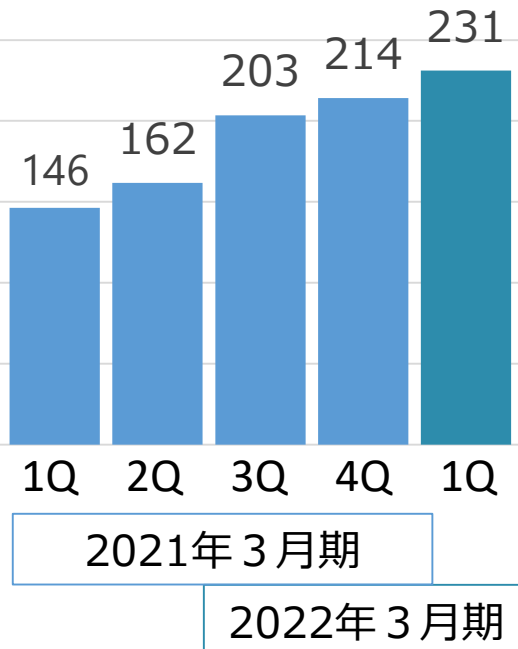
事業セグメント別 四半期販売推移

([金額単位：億円])

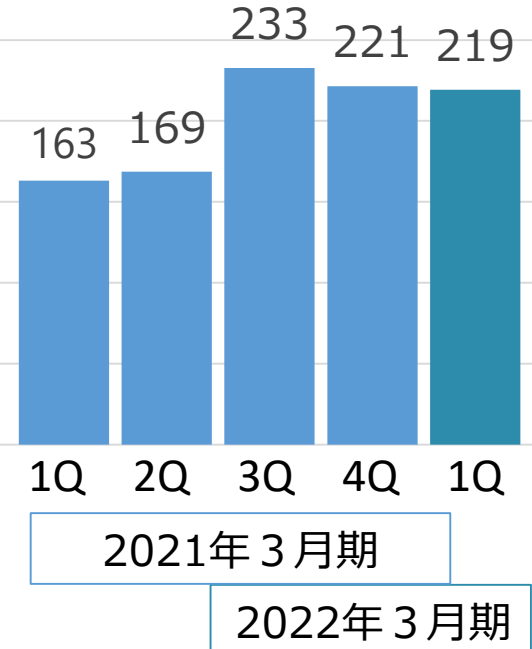
半導体関連材料



高機能プラスチック



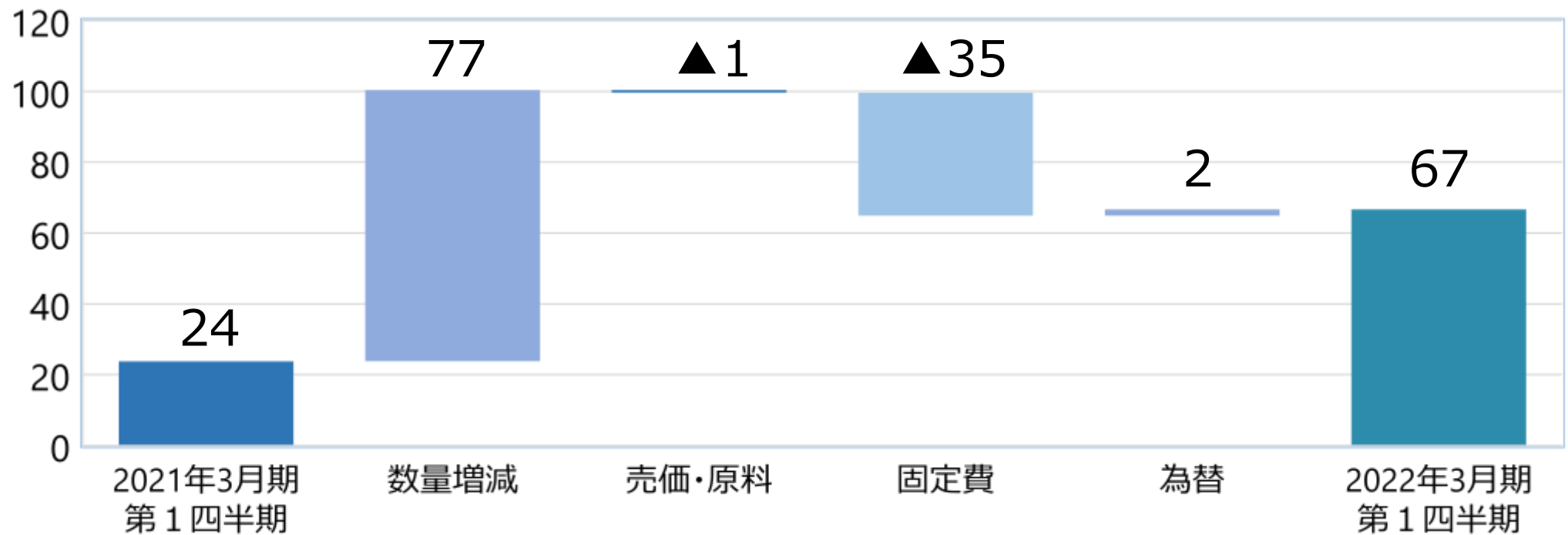
クオリティ オブ ライフ



- 半導体関連材料 封止材は世界的な半導体需要の拡大が継続しており、売上収益が大幅に増加。
- 高機能プラスチック 欧州・米国の自動車生産・販売が回復した他、中国市場の電子・電気用も好調に推移し、前年同期比で売上収益が大幅に増加。航空機向けは低調。
- クオリティオブライフ 前年同期比では川澄化学の新規連結あり、売上収益は増加。フィルム・シートは産業用は好調であったが、医薬品包装用の一部が落ち込んだ。

事業利益増減要因 (前年同期比)

(金額単位：億円)



セグメント別	数量増減	売価・原料	固定費	為替	合 計
半導体関連材料	17	4	▲4	1	17
高機能プラスチック	27	▲4	▲0	1	24
クオリティ オブ ライフ	33	▲1	▲28	0	4
その他	0	0	▲2	▲0	▲2

2022年 3 月期通期 業績予想

2022年3月期 通期 連結業績予想

2021年5月の4Q決算
発表時と変更ありません

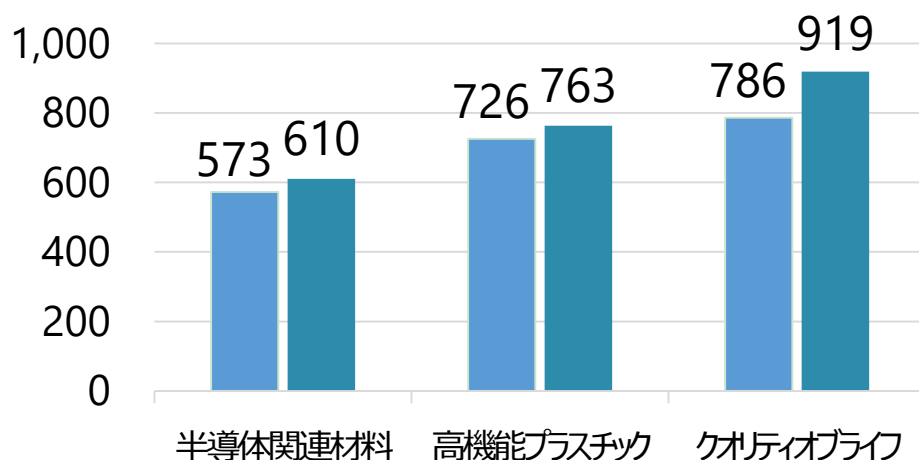
[金額単位：億円]

【IFRS】	2021年3月期 実績①	2022年3月期 予想②	前年同期比較	
			金額（②-①）	増減率
売上収益	2,090	2,300	210	10.0%
事業利益	166	190	24	14.2%
当期利益	132	145	13	9.9%

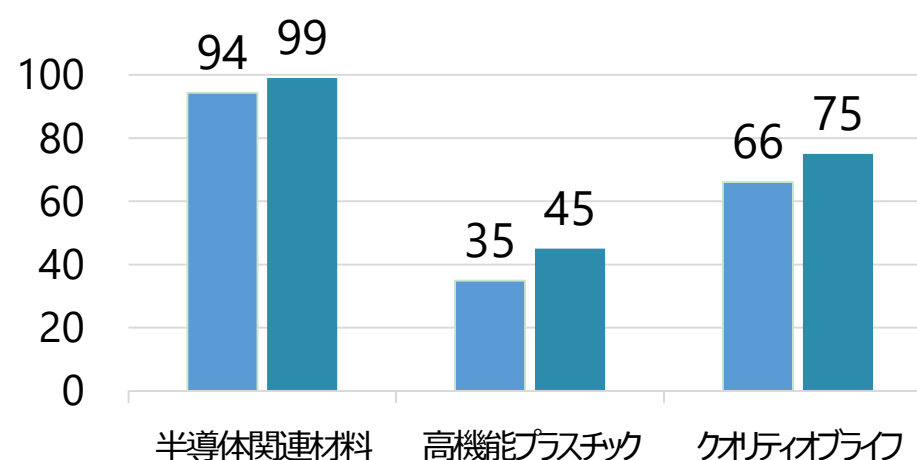
※「事業利益」は「売上収益」から「売上原価」、「販管費及び一般管理費」を控除したベース。「当期利益」は親会社所有者に帰属する当期利益

※2021年3月期の川澄化学の売上は6ヵ月分

セグメント別売上収益



セグメント別事業利益

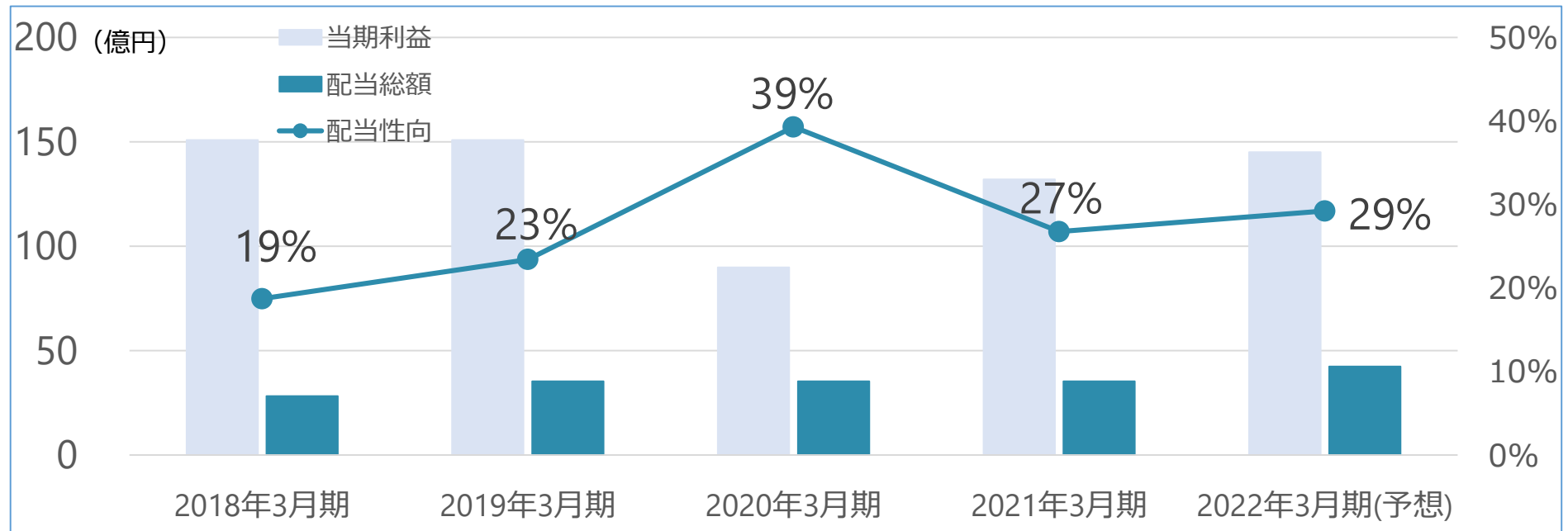


2021年3月期 実績 2022年3月期 予想

配 当

2021年5月の4Q決算
発表時と変更ありません

■ 配当予想 (2022年3月期) : 90円／株 (中間45円・期末45円)



【配当金(円)／株】

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期(予想)
中間配当	6.00	37.50	45.00	30.00	45.00
期末配当	6.00	37.50	30.00	45.00	45.00
年間配当	12.00	75.00	75.00	75.00	90.00

※2018年10月に株式併合(5株 ⇒ 1株)を実施したが、2019年3月期は併合後ベースで表記。

トピックス

半導体封止材の中国での生産増強

半導体封止材生産・販売の中国子会社である蘇州住友電木有限公司（江蘇省蘇州市）に、新規に設備を導入することで生産能力を増強



- 完成時期：2022年初頭
- 投資額： 約25億円
- 増強内容：半導体封止材生産の新ラインを導入することで、生産能力を1.5倍に引き上げ（現工場の建屋内に設置予定）
- 背 景： ここ数年の中国市場の拡大および当社シェアアップに対応するため、同社既存ラインでの生産能力増強を進めてきましたが、家電を中心とした汎用IC向けの需要が一層拡大しているため、新たな生産ラインの導入を決定したものです。本増強により当面の需要対応は可能ですが、将来の更なる需要増に対しても迅速に対応していきます。

補足資料①

[1]連結経営成績の推移

[金額単位：億円]

項 目	期	2021年3月期 (第130期)					2022年3月期 (第131期)	
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期実績	第1四半期	通期予想
売 上 収 益		437	465	588	600	2,090	627	2,300
事 業 利 益		24	25	67	51	166	67	190
税 引 前 利 益		24	18	103	16	161	69	—
親会社の所有者に帰属する当期利益		19	13	86	14	132	52	145

[2]セグメント別連結売上収益・事業利益

[金額単位：億円]

項 目		期	2021年3月期 (第130期)					2022年3月期 (第131期)	
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期実績	第1四半期	通期予想
半 導 体 関 連 材 料	売 上 収 益		126	133	151	162	573	175	610
	事 業 利 益		20	19	27	28	94	37	99
高 機 能 プ ラ ス チ ッ ク	売 上 収 益		146	162	203	214	726	231	763
	事 業 利 益		-3	-1	23	16	35	20	45
クオリティオブライフ 関 連 製 品	売 上 収 益		163	169	233	221	786	219	919
	事 業 利 益		14	13	24	14	66	18	75
そ の 他 ・ 全 社	売 上 収 益		1	1	1	2	6	1	7
	事 業 利 益		-7	-7	-7	-7	-29	-9	-29
合 計	売 上 収 益		437	465	588	600	2,090	627	2,300
	事 業 利 益		24	25	67	51	166	67	190

補足資料②

[3] 連結経営指標等

項 目	期	2021年3月期（第130期）		2022年3月期（第131期）		備 考
		第1四半期	通期実績	第1四半期	通期予想	
基 本 的 1 株 当 た り 当 期 利 益 （ 円 ）		39.40	280.46	111.43	308.13	
資 産 合 計 税 引 前 利 益 率 （ R O A ） （ % ）		3.4	5.1	8.0	5.6	
親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）（%）		4.2	7.0	10.4	7.1	
親 会 社 所 有 者 帰 属 持 分 比 率 （ % ）		62.5	57.9	58.5	62.0	
資 本 的 支 出 （ 億 円 ）		20	111	42	124	
減 価 償 却 費 （ 億 円 ）		28	123	33	124	
研 究 開 発 費 （ 億 円 ）		24	104	26	109	
期 末 有 利 子 負 債 （ 億 円 ）		529	767	749	600	
金 融 収 支 ※ 1 （ 億 円 ）		3	7	3	7	
期 末 従 業 員 数 （ 人 ）		5,865	7,937	7,941	8,010	

※1 川澄化学工業株式会社追加取得による段階取得差損等は除く。